

## 第371回所長会議議事要旨

日 時 令和8年4月28日(火) 13:35～15:15

場 所 管理棟大会議室 + ウェブ (Teams) 併用

出席者

【構成員】 浅井機構長、足立理事、小谷理事、花垣理事、道園理事、齊藤素粒子原子核研究所長、船守物質構造科学研究所長、小関加速器研究施設長、波戸共通基盤研究施設長、小林 J-PARC センター長 (東海キャンパス所長)、東量子場計測システム国際拠点長

【オブザーバー】 三明監事、白木澤監事

【管理局等】 櫻井総務部長、森安財務部長、岩見研究協力部長、山本施設部長、日下田参事役、島根監査室長、枝川総務課長、由井人事担当課長、立田職員担当課長、高橋情報基盤管理課長、佐野財務企画課長、山口研究協力課長、小林連携推進課長、根本共同利用支援課長、三國 QP 業務推進室長、河西国際企画課長、山本施設企画課長、栃木資産マネジメント課長、井坂整備管理課長、福田東海管理課長

議 事

【1】第370回議事要録の確認について

資料1のとおり承認された。

【2】協議

(1) 令和8年度機構長賞実施要項(案)について

花垣理事から、資料2に基づき説明があり、協議の結果、資料のとおり了承された。

(2) 令和9年度概算要求事業(文教施設費)

道園理事から、資料3に基づき説明があり、協議の結果、資料のとおり了承された。

(3) 熱源設備更新に関する提案について-ES事業の活用-

道園理事から、資料4に基づき説明があり、協議の結果、資料のとおり了承された。

(4) 技術職員採用人事委員会の設置について

道園理事から、資料5に基づき説明があり、協議の結果、資料のとおり了承された。

(5) 特定有期雇用職員の雇用計画について(DX推進室・特別技術専門職1名)

足立理事から、別途配信資料に基づき説明があり、協議の結果、資料のとおり了承された。

(6) 特定有期雇用職員の雇用計画について(QP/物構研・特定人事・特別技術専門職1名)

東拠点長から、別途配信資料に基づき説明があり、協議の結果、資料のとおり了承された。

(7) 大阪大学とのクロスアポイントメントの実施について(素核研)

齊藤所長から、別途配信資料に基づき説明があり、協議の結果、本件は協議(8)と併せて、改めて協議することが適切であると判断された。

(8) 学術研究フェローの雇用計画について(素核研・特定人事・特任准教授1名・大阪大学とのクロアポ)

齊藤所長から、別途配信資料に基づき説明があり、協議の結果、協議(7)と併せて、改めて協議することが適切であると判断された。なお、浅井機構長より、本クロスアポイントメントの実施内容について、目的や戦略が不明確でビジビリティも十分でないこと、また、事務負担の増加への懸念などが指摘された。今後は、実施目

的やメリットを明確にしたうえで、具体的成果（人材獲得、研究連携、教育連携等）につながる形で戦略的に活用するべく、改めて実施計画を見直すこととされた。

- (9) 特定有期雇用職員の雇用計画について（素核研・特定人事・特別教授1名・筑波大学とのクロアポ）  
齊藤所長から、別途配信資料に基づき説明があり、協議の結果、資料のとおり了承された。

### 【3】報告

- (1) 2025年度短期海外招聘研究員・招聘研究員・特別招聘研究員報告書及び評価書について（別途配信資料あり）  
花垣理事から、資料6に基づき報告があった。
- (2) 令和8年度量子場計測システム国際拠点（QUP）雇用計画について  
東拠点長から、資料7に基づき報告があった。
- (3) 令和8年度監事監査計画について  
三明監事から、資料8に基づき報告があった。

<報告事項（4）はクローズド報告>

- (4) 特定有期雇用職員の採用について  
由井課長から、別途配信資料に基づき報告があった。

以上